

平成21年3月期 第2四半期決算短信



平成20年11月13日

上場会社名 株式会社ティン 上場取引所 JQ
 コード番号 7217 URL <http://www.tein.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)市野 諒
 問合せ先責任者 (役職名)取締役(管理課担当) (氏名)那須 賢司 TEL (045)810-5511
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	2,558	—	210	—	237	—	129	—
20年3月期第2四半期	2,818	△1.4	397	7.9	400	△1.5	240	△0.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	20	36	—	—
20年3月期第2四半期	36	20	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年3月期第2四半期	4,099		2,975		72.6		544	29
20年3月期	4,488		3,336		74.3		502	74

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 2,975百万円 20年3月期 3,336百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間		
	円	銭	円	銭	円	銭	
20年3月期	—	—	—	15	56	15	56
21年3月期	—	—	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	8	43	8	43

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,586	△12.0	129	△77.8	112	△79.2	45	△82.4	7	75

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

[新規 1社(社名:天御香港有限公司) 除外 1社]

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|----------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 6,652,250株 | 20年3月期 | 6,652,250株 |
| ② 期末自己株式数 | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 1,185,450株 | 20年3月期 | 15,750株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 6,378,476株 | 20年3月期第2四半期 | 6,636,500株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料の4 ページを参照してください。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国発の金融不安が本格化するとともに、原油・原材料価格の高騰等を受けて個人消費や企業活動に冷え込みが見られ、輸出、生産、企業収益など全ての指標が弱含みの中で推移いたしました。また米国における金融不安の高まりや株式・為替市場の変動によってはさらに下振れが懸念されるなど、ますます景気の減速感が強まってまいりました。

内外のカーアフターマーケットにおきましては、欧州地域では景気が弱含みつつも概ね需要は持続し、またアジア地域では中国等での景気拡大が続いていることを背景とした根強い需要が見られました。他方、国内市場ではガソリン価格の上昇などから消費が停滞し、米国では景気後退局面が懸念される中での消費手控えによる低迷など、サスペンション業界においては依然として厳しい状況で推移いたしました。このような情勢のもと、当社グループでは、開発型企业としてのより一層の深化を目指した試験研究活動は元より、景気拡大が続く中国市場への販売強化を目的として第1四半期に営業を開始した香港における現地販売子会社「TEIN HONG KONG LIMITED」の活動を本格化するなど、販売力の強化に軸足を置いた経営施策を鋭意実行してまいりました。

しかしながら、前述のとおり国内における用品市場は全般的に停滞し、また北米地域では景気の後退局面入りと言われる中で、販売活動は苦戦を強いられました。なお、欧州地域では東ヨーロッパなどを中心に順調に推移し、アジア・オセアニア地域内でも香港・中国では引き続き好調となりましたが、その他では息切れ感が見られました。またTEIN HONG KONG LIMITEDは順調な滑り出しとなったものの第2四半期連結累計期間の全てに寄与するには及びませんでした。さらには、グループ全体で円高による為替換算の影響を大きく受けることとなりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は2,558百万円、経常利益237百万円、四半期純利益129百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度に比べ389百万円減少し、4,099百万円となりました。なお、現金及び預金は、前連結会計年度に比べ526百万円減少し、1,041百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度に比べ28百万円減少し、1,123百万円となりました。これは主として、買掛金の減少によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度に比べ360百万円減少し、2,975百万円となりました。これは主として、自己株式の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ276百万円減少し、741百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は85百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益の計上240百万円、減価償却費70百万円、売上債権の減少額192百万円、たな卸資産の増加額260百万円、仕入債務の減少額126百

万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果得られた資金は134百万円となりました。これは主として定期預金の払戻による収入250百万円、有形固定資産の取得による支出105百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローでは、当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果支出した資金は497百万円となりました。これは主として自己株式の取得による支出394百万円、配当金の支払額102百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、米国発の金融不安に端を発する世界経済の混乱により、世界同時株安が実態経済にも多大な影響を及ぼし、企業収益の低下や個人消費動向の減速感が強まること懸念されます。

当社が属するカーアフターマーケットにおきましても、景気の先行き不透明感がますます強まることにより、買い控えによる需要の低迷や、販売競争の激化が考えられます。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想につきましては、前述のとおり厳しい経済情勢と合わせて、為替の影響を大きく受ける可能性などを勘案し、平成20年5月15日発表いたしました予想から次のとおり修正いたします。

通期の業績予想といたしましては、売上高は当初予想を731百万円引き下げ4,586百万円といたしました。これに伴ない、営業利益129百万円、経常利益112百万円、当期純利益45百万円と予想を引き下げております。

なお、当社グループといたしましては、海外営業拠点の新設等により、当該地域における需要活性化に向けた種まきともなる営業活動をより一層強化するとともに、中長期的な生産体制の改革に向けた原材料調達の最適化、技術開発体制の拡充、世界品質の確立などにより、次のステップに照準を定めた経営基盤の強化に努めてまいり所存であります。

なお、本予想につきましては、本資料の発表の日現在において入手が可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規：天御香港有限公司

新たに設立した天御香港有限公司を連結の範囲に含んでおります。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,041,179	1,567,949
売掛金	271,692	461,987
商品	163,682	90,614
製品	1,156,319	1,035,292
原材料	332,636	294,732
仕掛品	147,748	112,586
その他	261,008	246,935
貸倒引当金	△297	△949
流動資産合計	3,373,970	3,809,148
固定資産		
有形固定資産	470,140	448,547
無形固定資産		
その他	27,175	23,769
無形固定資産合計	27,175	23,769
投資その他の資産	228,124	207,192
固定資産合計	725,441	679,509
資産合計	4,099,412	4,488,658
負債の部		
流動負債		
買掛金	327,535	452,754
未払法人税等	136,649	—
その他	354,551	405,720
流動負債合計	818,735	858,475
固定負債		
退職給付引当金	114,111	108,614
役員退職慰労引当金	129,097	124,244
その他	61,900	60,850
固定負債合計	305,108	293,708
負債合計	1,123,844	1,152,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	217,556	217,556
資本剰余金	215,746	215,746
利益剰余金	2,983,772	2,957,127
自己株式	△406,271	△11,587
株主資本合計	3,010,803	3,378,843
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△35,235	△42,368
評価・換算差額等合計	△35,235	△42,368
純資産合計	2,975,567	3,336,474
負債純資産合計	4,099,412	4,488,658

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	2,558,256
売上原価	1,374,247
売上総利益	1,184,009
販売費及び一般管理費	973,362
営業利益	210,647
営業外収益	
為替差益	7,772
試作品等売却収入	10,930
その他	10,775
営業外収益合計	29,478
営業外費用	
たな卸資産廃棄損	1,582
自己株式取得費用	629
その他	160
営業外費用合計	2,372
経常利益	237,752
特別利益	
固定資産売却益	3,043
特別利益合計	3,043
特別損失	
固定資産売却損	372
固定資産除却損	114
特別損失合計	486
税金等調整前四半期純利益	240,309
法人税、住民税及び事業税	152,209
法人税等調整額	△41,808
法人税等合計	110,401
四半期純利益	129,908

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	1,114,921
売上原価	583,089
売上総利益	531,832
販売費及び一般管理費	461,587
営業利益	70,245
営業外収益	
試作品等売却収入	7,833
その他	5,832
営業外収益合計	13,666
営業外費用	
為替差損	22,631
その他	2,131
営業外費用合計	24,762
経常利益	59,148
特別利益	
固定資産売却益	2,584
特別利益合計	2,584
特別損失	
固定資産売却損	372
その他	83
特別損失合計	455
税金等調整前四半期純利益	61,276
法人税、住民税及び事業税	64,444
法人税等調整額	△31,182
法人税等合計	33,261
四半期純利益	28,015

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	240,309
減価償却費	70,858
売上債権の増減額(△は増加)	192,119
たな卸資産の増減額(△は増加)	△260,692
仕入債務の増減額(△は減少)	△126,892
未払費用の増減額(△は減少)	14,172
未払金の増減額(△は減少)	△74,641
その他	32,407
小計	87,641
法人税等の支払額	△3,988
その他の収入	2,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の払戻による収入	250,000
有形固定資産の取得による支出	△105,811
有形固定資産の売却による収入	17,422
敷金及び保証金の差入による支出	△14,199
その他	△12,808
投資活動によるキャッシュ・フロー	134,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△394,684
配当金の支払額	△102,837
財務活動によるキャッシュ・フロー	△497,521
現金及び現金同等物に係る換算差額	455
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△276,769
現金及び現金同等物の期首残高	1,017,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	741,179

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,783,676	545,825	228,754	2,558,256	—	2,558,256
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	687,644	1,062	18,248	706,955	△706,955	—
計	2,471,320	546,888	247,003	3,265,212	△706,955	2,558,256
営業利益又は営業損失(△)	227,885	43,866	△1,752	269,999	△59,352	210,647

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	アジア・ オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	545,825	357,399	188,638	1,091,863
II 連結売上高(千円)	—	—	—	2,558,256
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	21.3	14.0	7.4	42.7

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考」

前年同四半期にかかる財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(千円)	
I 売上高		2,818,400
II 売上原価		1,427,647
売上総利益		1,390,753
III 販売費及び一般管理費		992,767
営業利益		397,986
IV 営業外収益		
1 受取利息	5,553	
2 受取手数料	3,294	
3 その他	2,718	11,566
V 営業外費用		
1 為替差損	7,364	
2 その他	1,416	8,781
経常利益		400,771
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	54	54
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	48	48
税金等調整前中間純利益		400,777
法人税、住民税及び事業税	170,661	
法人税等調整額	△10,150	160,511
中間純利益		240,265

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純利益	400,777
2 減価償却費	68,140
3 売上債権の増減額(増加:△)	152,201
4 たな卸資産の増減額(増加:△)	△97,701
5 仕入債務の増減額(減少:△)	△67,737
6 未払費用の増減額(減少:△)	17,124
7 未払金の増減額(減少:△)	△35,682
8 その他	6,555
小計	443,677
9 法人税等の支払額	△225,765
10 その他	5,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	223,048
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入による支出	△400,000
2 定期預金の満期による収入	400,000
3 有形固定資産の取得による支出	△67,699
4 無形固定資産の取得による支出	△20,749
5 その他	△5,835
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,284
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 配当金の支払額	△131,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,607
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	293
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△2,550
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,230,043
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,227,493

(3) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当社グループは、自動車用サスペンションの製造・販売という単一セグメントに属する事業をおこなっているため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

所在地別セグメント情報

前中間連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,937,527	696,314	184,558	2,818,400	—	2,818,400
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	641,728	449	13,728	655,906	(655,906)	—
計	2,579,255	696,764	198,287	3,474,307	(655,906)	2,818,400
営業費用	2,256,904	626,535	182,326	3,065,766	(645,351)	2,420,414
営業利益(又は営業損失)	322,351	70,229	15,960	408,540	(10,554)	397,986

海外売上高

前中間連結累計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	北米	アジア・ オセアニア	欧州	計
I 海外売上高(千円)	696,314	380,822	184,146	1,261,283
II 連結売上高(千円)				2,818,400
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.7	13.5	6.6	44.8